

2023 年度

消費者被害防止サポーターフォローアップ研修 地域別交流会 報告

消費者被害防止サポーターを対象に、2023 年 9 月～11 月
地域別 5 会場とオンライン会場の計 6 回、同一企画で開催しました。
サポーター114 人と、自治体職員 9 人、県消費生活課より 1 人の
参加がありました。

研修の事例内容は、サポーターニュース 22 号でもお伝えします。



埼玉県マスコット
さいたまっちゃん コバトン

☆☆ 研修の概要 ☆☆ 講師 消費生活相談員

研修テーマ 「高齢者が巻き込まれやすい消費者トラブルと注意点」

- 令和 4 年度埼玉県消費生活相談の概要と埼玉県の消費生活相談の傾向や特徴について
令和 4 年度 埼玉県消費生活相談年報（県及び市町村消費生活相談の状況）
[news2023072701.pdf \(saitama.lg.jp\)](https://www.saitama.lg.jp/news/2023072701.pdf)
- 最新の事例より SMS トラブル ネット通販を利用した定期購入トラブル等
- 啓発体験 事例から、屋根修理トラブル「お宅の屋根が大変だー」寸劇で啓発しよう！
- 188 体操 「その安さには裏がある！」

☆☆ 交流会の概要 ☆☆

- リレートーク 市町村職員 消費者行政の取り組み・啓発活動
サポーター 地域でのサポーター活動について
- グループ交流 「身近なところで、サポーターとしてよろこばれたこと
役に立ったと感じたこと」
「サポーター活動をするうえで、市町村に期待すること」

研修 交流会の様子



【春日部会場】



【熊谷会場】



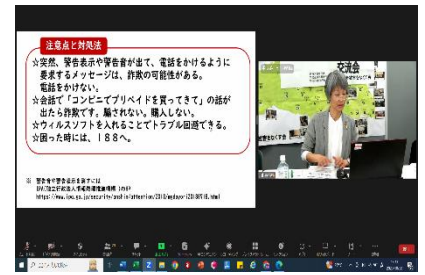
【川越会場】



【With You さいたま会場】



【小川会場】



【オンライン】

☆☆ 感想の一部をご紹介します ☆☆

- 知識は大切でバージョンアップしていかなければ！と思いました。
 - 定期購入は、日常的に目にするコマーシャル、細かい字を見る余裕を与えず安さにひかれてしまう話はよく聞く、今回の学習でよくわかりました。
 - ロールプレイングは自治会など地域に持ち帰ってやってみようと思います。
 - 「お宅に屋根が大変だ」のシナリオは、今後の寸劇に使わせてもらいます。ごんべえさんの替え歌も寸劇の後に使います。
 - 事例が具体的で分かりやすかった。井戸端会議等で他の人に気をつけるように具体的に伝えたい。
 - 講座の内容をクイズ形式にすることで楽しく、改めて再確認することができて良かった。
 - もしも被害にあっているのではと感じたら話を聞いて 188 へ相談するように促したいと思う。
 - 文書で注意を促すより対面で具体的に事例を加えて話をしていくことが効果的、普段の生活の中で会話できること。
 - 高齢の私にとっては、今日の話は新鮮で新しいもので分からないことも多くあったが、とても勉強になった。新しいことを学習して被害を防がなくてはならないと思います。
 - パソコンサポート詐欺にだまされそうになったが、サポーターフォローアップ研修を受けていたのでおかしいと気付くことができた。
-
- 地域でのサポーターの活躍がわかった。
伊奈町オレンジネットワークでの見守りよい。横のつながりが大切だと思った。
 - 小川町での100歳体操でのコミュニティ活動(消費者トラブル話題に)は素晴らしいと思った。
 - 市町村に期待することとして地域のサポーターの顔合わせをして欲しい。
行政と一緒に啓発アピールしたい。
 - 市町村、社会福祉協議会、民生委員、児童委員にもサポーター登録してもらえるとよい。
もっと連携できれば消費者被害を減らせるのではないのでしょうか。
 - リレートークで行政の担当者、相談員、サポーターから直接聞き顔もわかりとても良いと思う。
 - 1人では、被害を防げない。その通りだと思う。サポーターの活動が地域で広がり、被害を一件でも防ぐことができればと思いました。
 - サポーターとして学んだことをどう生かすか、他市の方の話を聞いてイメージできました。まずは、自分の市のサポーターを市で集めてもらい、できることを考えていきたい。
 - 市に働きかけて、サポーターの顔合わせを実現したい
 - 消費者被害の最近の事例や他のサポーターの方がどのように啓発活動をしているのかリアルな声を聴くことができ、今後の仕事においてとても参考になりました。